



Pray for Rohingya

EXPECTANTLY SOWING



ロヒンギャのための世界祈祷日

2026年10月4日



“まことに、主なる神はこう言われる。見よ、わたしは自ら自分の群れを探し出し、彼らの世話をする。12牧者が、自分の羊がちりぢりになっているときに、その群れを探すように、わたしは自分の羊を探す。わたしは雲と密雲の日に散らされた群れを、すべての場所から救い出す。(エゼキエル 34:11-12)”

“わたしには、この囲いに入っていないほかの羊もいる。その羊をも導かなければならない。その羊もわたしの声を聞き分ける。こうして、羊は一人の羊飼いに導かれ、一つの群れになる。(ヨハネ10:16)”

羊飼いに従って

聖書全体を通して、神は迷い出た者を探し、散らされた者を集め、民を導く羊飼いとしてご自身を現しておられます。ロヒンギャの信者たちは、この真理をよく知っています。不安、避難生活、そして苦難の中にあっても、彼らは良き羊飼いの守りを経験し続けています。この一年、多くのロヒンギャのクリスチャンは思いがけない試練や厳しい道なりに直面してきました。それでも神は変わらず忠実であり続けられました。パウロのように、道が見えない時にも羊飼いの御手に信頼することを学びました。主は彼らを導き、備え、支え続けてくださいます。

今日、祈りの中で、いのちと希望を与え、ご自身の民を一つの群れとして御手に集めてくださる良き羊飼い、イエスをともに賛美しましょう。

神に感謝しましょう

- ・ 過去一年の間に信仰へと導かれたロヒンギャの兄弟姉妹たちに、そしてそのことが天に大きな喜びをもたらしていることへ感謝しましょう(ルカ15:7)。
- ・ より多くの働き手が与えられたこと、またロヒンギャの信者たちが自分の信仰を分かち合い、他の人々がイエスに従うことを助けていることに感謝しましょう(ルカ10:2)。
- ・ ロヒンギャのクリスチャン共同体の中で、他者を思いやり、具体的な方法で愛を示しているリーダーたちに感謝を捧げましょう(ヨハネ13:35)。
- ・ 困難な旅路や変化の時に、良き羊飼いであるイエス・キリストがロヒンギャの信者たちを助け、守ってくださったことに感謝しましょう。特に詩篇124篇とイザヤ43章1-21節を通して与えられた慰めと力に感謝しましょう。
- ・ 聖書翻訳の前進、そしてメディアやテクノロジーを通してロヒンギャの人々の間に神の御言葉が広く届けられたことに感謝しましょう(マタイ13:1-8)。

ともに祈りましょう

- ・ ロヒンギャの信者たちが、良き羊飼いが毎日共にいてくださることを知り、困難の中でも強くあり続けられるように祈りましょう。(詩篇23:6)。
- ・ 聖書翻訳の働きのために祈りましょう。チームの一致、安全、知恵が与えられ、神の御言葉が確かな変化をもたらすように祈りましょう(イザヤ55:11)。
- ・ ロヒンギャを受け入れている国々の政府指導者たちが、正義を行い、慈しみを愛し、賢明な決断を下せるように祈りましょう(ミカ6:8、1テモテ2:1-4)。
- ・ ロヒンギャのコミュニティに神の聖霊が豊かに注がれ、夢や幻を通して人々が主へと導かれるように祈りましょう(使徒2:17-21)。
- ・ 深い霊的な渇きが起こり、信者たちが迷い、探し求めている人々に手を差し伸べるように祈りましょう(ルカ15:4)。

一緒に祈ってくださり、ありがとうございます。

www.pray4rohingya.com